



ネットワンシステムズ株式会社 会社案内

ネットワンシステムズ 株式会社

2024年4月1日

会社情報

- パーパス
- 企業理念体系
- サステナビリティ方針
- Environment Social Governance
- SDGsへの取り組み
- 社会貢献活動
- 会社概要
- 沿革
- 事業の変革と拡大
 - フェーズ1：企業内ネットワーク
 - フェーズ2：インターネット
 - フェーズ3：クラウド&セキュリティ
 - 今後：ネットワークベースのIoT/DX
 - 事業領域の拡大

ビジネスの現況

- マーケット区分
- 商品群区分
- マーケット別・商品群別の売上高推移
- 組織図
- グループ会社
- 当社の付加価値
- 主なベンダー認定資格

施設紹介

- 付加価値を支える施設
 - イノベーションセンター (netone valley)
 - テクニカルセンター
 - 品質管理センター
 - ネットワークアカデミー
 - エキスパートオペレーションセンター
 - セキュリティオペレーションセンター
 - Lab as a Service (LaaS)

01

会社情報

「人とネットワークの持つ可能性を解き放ち、 伝統と革新で豊かな未来を創る」

コーポレートロゴマーク

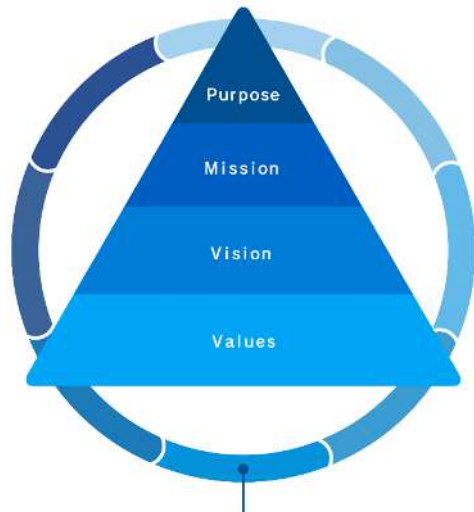
コーポレートマークは「匠」という文字を意匠化したもので、
国際的なICTの販売・サービス・保守にかかわる日本企業が
「匠の技と心」を持っているという自負を表わしています。



つなぐ ∟ むすぶ ∟ かわる

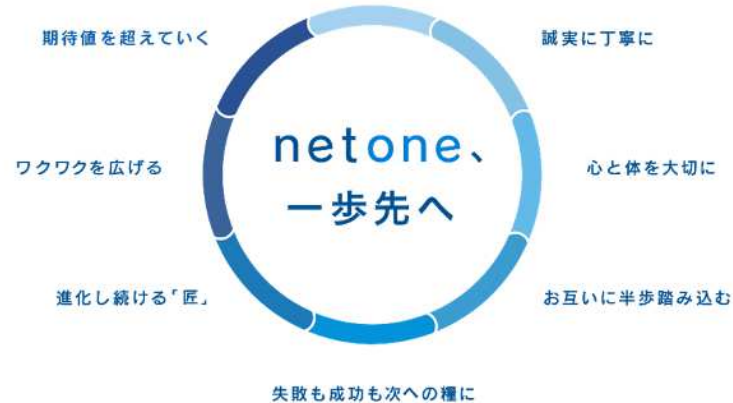


企業理念体系



WAY (行動指針)

不祥事を忘れない



「Purpose」 志 大義

人とネットワークの持つ可能性を解き放ち、
伝統と革新で豊かな未来を創る



「Mission」 使命

我々は、一人一人が卓越した専門性と高い倫理観を持つプロフェッショナルであり、
社会とお客様の課題解決に貢献する



「Vision」 目標 Goals

- ネットワークのリーディングカンパニーとしての高い誇りを持つ
- ネットワンならではの付加価値を創出し、継続した成長を実現する
- 絶え間ない自己研鑽で心と技術を鍛える精鋭集団であり続ける
- 幅広いステークホルダーへの責任を果たすため、適切な収益構造を維持する



「Values」 価値観

- People: 私たちは大切な人に誇れる仕事をします
- Governance: 私は社会に評価される行動を取り続けます
- Social: 私はお客様と一緒に、価値を創造し展開します
- Environment: 私は未来を想い、未来の仕組みをつくります



「WAY」 行動指針

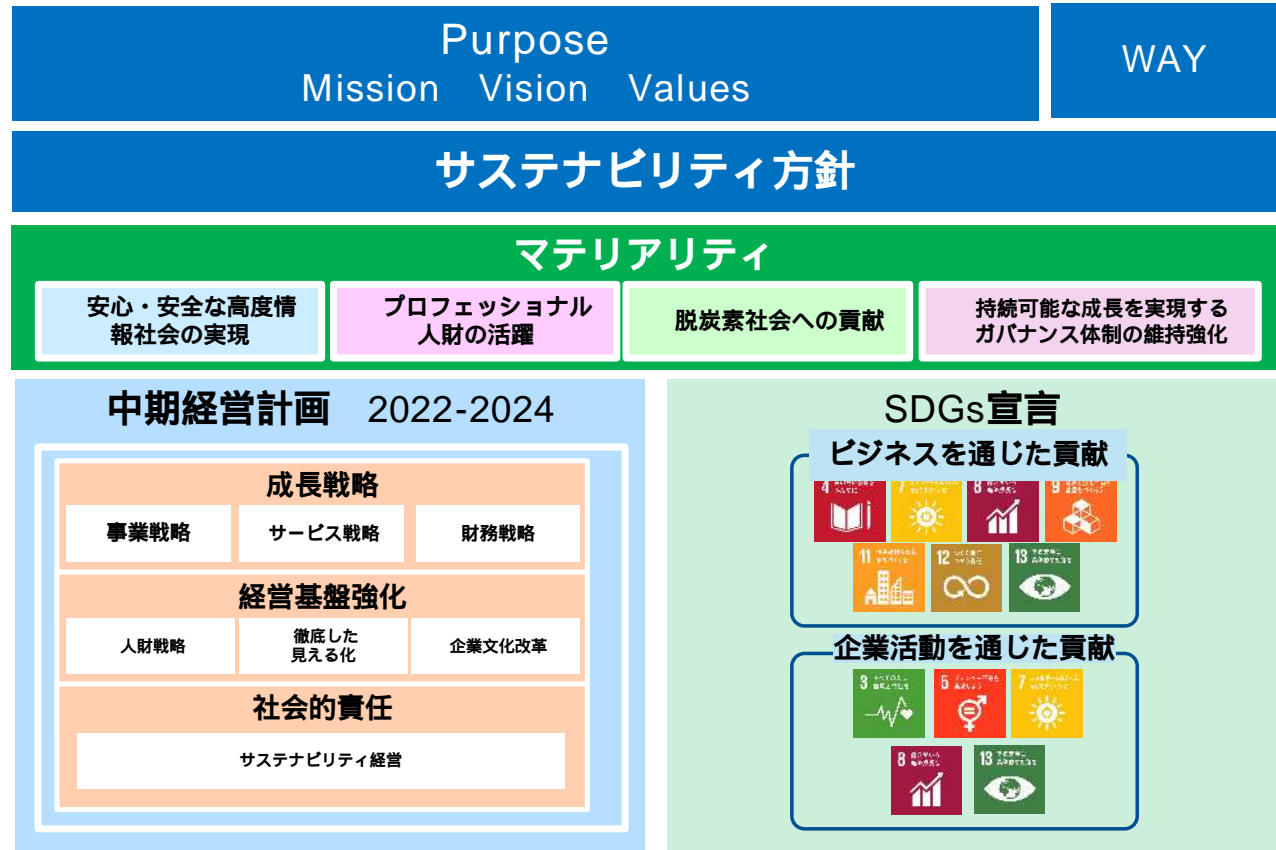
WAYとは「仕事をする上での考え方や判断・行動の基本」を明文化したものです
私たちの志、大義であるPurposeと、価値観であるValuesを結びつけ、
大切なものを実現するために実際に取る行動を表現しています

サステナビリティ方針

ネットワークのサステナビリティ方針

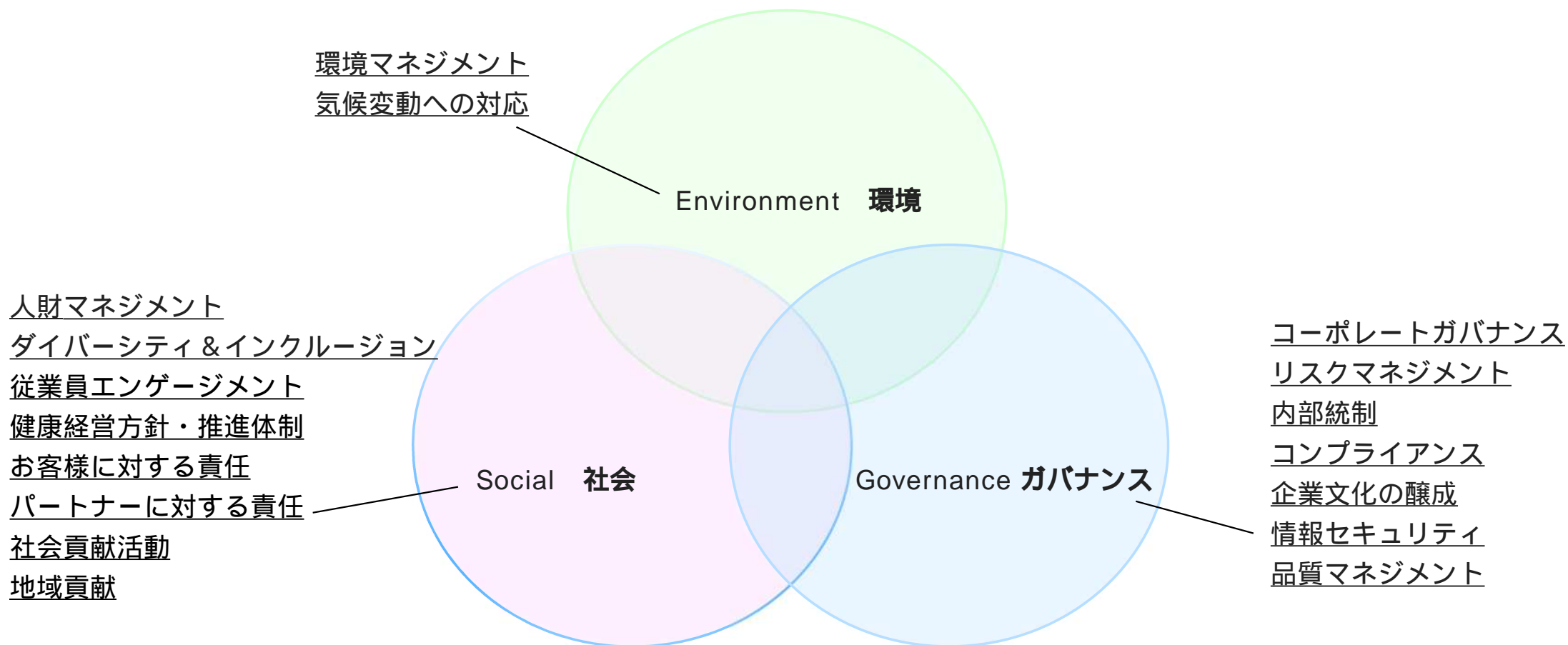
ネットワークグループは、ネットワークのリーディングカンパニーとして、お客様や社会の変革を支える高付加価値なサービスを提供することで成長してきました。

私たちは「人とネットワークの持つ可能性を解き放ち、伝統と革新で豊かな未来を創る」を存在意義として、お客様の成功、社員の幸福、パートナーとの共創関係の構築、株主価値の向上、自然環境の保全に事業を通じて貢献することが、企業価値の向上につながると考えています。「優れたネットワーク技術」「マルチベンダ対応」「お客様との共創」から生まれるICTの目利き力と知見を磨き、社会価値と経済価値を創出するサービスを提供することで持続可能な社会への貢献と当社の持続的成長を両立していきます。



Environment Social Governance

ネットワークグループは、SDGsの達成に向けてビジネスおよび企業活動を通じ持続可能な社会への貢献と
当社の持続的成長を両立していきます。



SDGsへの取り組み

デジタル社会への貢献 ～ ネットワングループの事業を通じたSDGsへの取り組み～



社会貢献活動

スポーツ

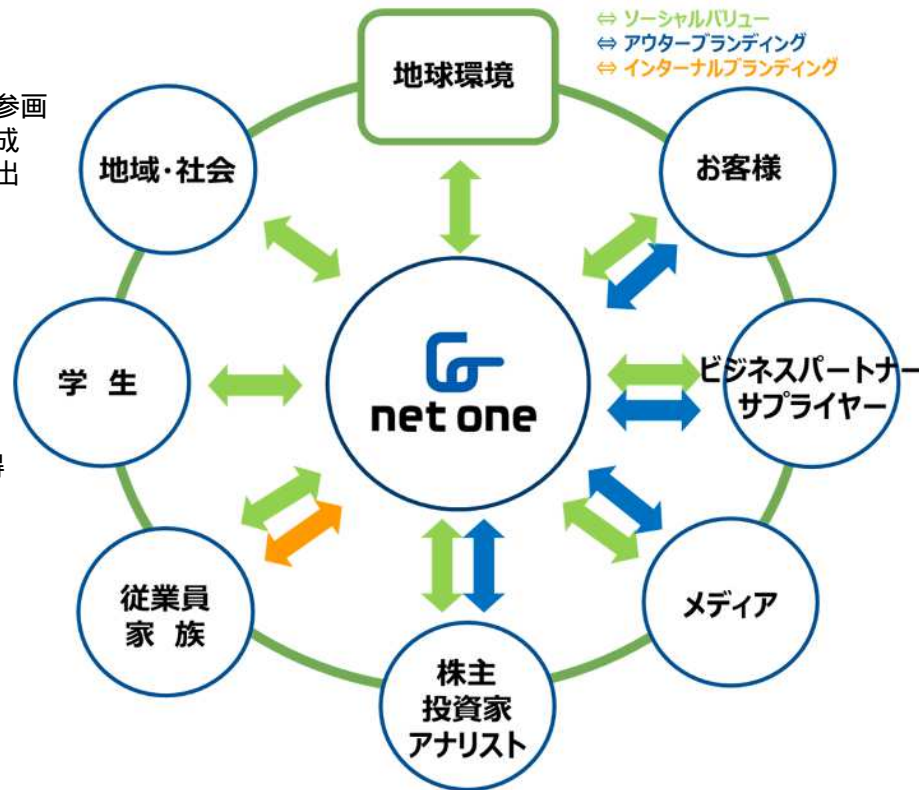
- * スポーツを通じた地域・社会活動参画
- * 活動を通しての人間形成・人財育成
- * 社内コミュニケーションの機会創出

環境

- * 地球環境保全につながる活動
- * 社員による活動参画・体験値の習得

教育

- * 学生の就職意識の高揚
- * 社会での活躍の機会提供に貢献



文化 芸術

- * 感性豊かな子どもたちへの感動提供
- * 未来を担う子供への社会投資
- * 障がい者とのつながりによる意識変革
- * 社員へのアート思考促進

エンタテ イメント

- * パートナーシップによるエンゲージメント
- * 福利厚生・社内褒賞

健康 福祉

- * 福祉活動を通じた地域・社会貢献
- * 社員による活動参画・体験値の習得

会社概要



社名	ネットワンシステムズ株式会社 (Net One Systems Co., Ltd.)
設立	1988年2月1日
代表者	代表取締役 竹下 隆史
本社	〒100-7025 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー
資本金	122億79百万円 (2023年3月31日現在)
社員数 (連結)	2,548人 (2023年3月31日現在)
売上高 (連結)	2096億8000万円 (2023年3月期)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">世界の最先端技術を取り入れた情報インフラ構築とそれらに関連したサービスの提供戦略的なICT利活用を実現するノウハウの提供

取締役

代表取締役	竹下 隆史
取締役	田中 拓也 木内 充
社外取締役	伊藤 真弥 和田 昌佳 海野 忍 (常勤監査等委員) 野口 和弘 (監査等委員) 飯塚 幸子 (監査等委員) 日下 茂樹

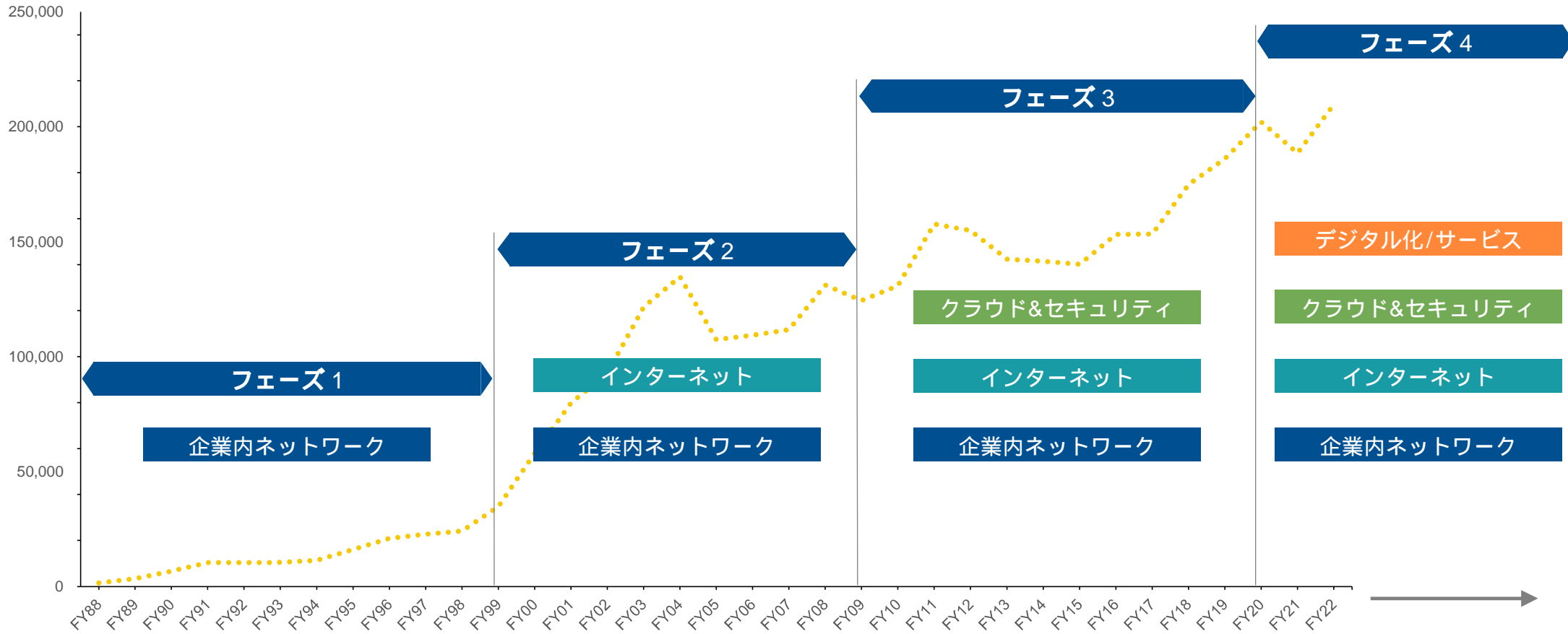
執行役員

社長執行役員	竹下 隆史
執行役員	田中 拓也 若月 孝昭 金井 朗子 北島 雅幸 篠浦 文彦 辻 晃治 石橋 和明 上野 潤二 畠山 大輔 成田 吉充 松本 陽一 橋本 正樹 藤田 雄介 土屋 孝敏

沿革

- 1988年 LANの販売を目的としてネットワークシステムズ株式会社を設立
- 1989年 西日本事業所（現・関西支社）を開設
シスコシステムズ社製マルチプロトコルルータの国内独占販売開始
- 1990年 浮間物流センター（現・品質管理センター）を開設
- 1991年 通商産業省（現・経済産業省）よりシステムサービス企業として登録・認定
- 1992年 名古屋営業所（現・中部支社）を開設
東京都より特定建設業（電気通信工事業）として認可される
- 1994年 品川区に本社を移転
- 1995年 市場調査や最先端技術の開拓を中心事業とする米国現地法人
Tennoz Initiative Inc.（現・Net One Systems USA, Inc.）を設立
つくば営業所（現・つくばオフィス）を開設
- 1996年 札幌営業所（現・北海道支店）を開設
福岡営業所（現・九州支店）を開設
西日本事業所（現・関西支社）を移転
日本証券業協会に株式を店頭登録
- 1999年 シスコシステムズ社認定ゴールドパートナー資格を取得
- 2000年 テクニカルセンター・品質管理センターを統合・拡充
広島事業所（現・広島オフィス）を開設
東北事業所（現・東北支店）を開設
- 2001年 品質管理センターがISO9001認証を取得
東京証券取引所市場第一部に株式を上場
- 2002年 高松事業所（現・高松オフィス）を開設
- 2004年 ISO14001認証を全社で取得
- 2005年 豊田事業所（現・豊田オフィス）を開設
- 2007年 統合運用サービス施設「エキスパートオペレーションセンター（XOC）」を開設
- 2008年 VMware「VIP プレミアパートナー」に認定
ICT基盤の設計・構築及びサーバサービスを展開する株式会社エクシードに出資
パートナー企業との協業ビジネスに特化したネットワークパートナーズ株式会社を設立
- 2009年 ISO27001認証を全社で取得
- 2010年 株式会社エクシードの株式を追加取得して、同社を連結子会社化
個人情報保護に関するPマークを全社で取得
- 2012年 次世代ICT基盤デモ施設「ソリューション・ブリーフィング・センター」を設立
シンガポール駐在員事務所（現・Net One Systems Singapore）を開設
- 2013年 品質管理センター・サービス品質センターを統合拡充
コーポレートロゴを一新。千代田区に本社を移転。品川区に天王洲オフィスを開設
シンガポール現地法人Net One Systems Singapore Pte. Ltd.を設立
- 2014年 沖縄支店（現・沖縄オフィス）を開設
- 2016年 セキュリティ監視施設「セキュリティオペレーションセンター（SOC）」を開設
ASEANでクラウド基盤ビジネスを展開するAsiasoft Solutions Pte. Ltd.に出資
- 2017年 クラウド基盤ソフトウェアパッケージを提供するネットワークコネクト合同会社を設立
北陸オフィスを開設
サブスクリプションサービス「NetOne 'all in 'Platform」を提供開始
- 2018年 株式会社エクシードを吸収合併
ファシリティサービスにおいて高い技術力を持つエクストリーク株式会社を子会社化
事務サービスを提供するネットワークビジネスオペレーションズ合同会社を設立
- 2019年 サブスクリプションサービスの拡大のため、ネットワークネクスト株式会社を設立
- 2020年 お客様のデジタルトランスフォーメーションを加速する専用施設
「ネットワークブリーフィングセンター・Lab as a Service (nBC&LaaS)を開設
- 2022年 MSCI日本株女性活躍指数（WIN）の構成銘柄に選定
ネットワークグループ、新たな企業理念体系を発表
国立大学生を対象とした修学支援（寄付）を開始
「JPX日経インデックス400」構成銘柄への選定
- 2023年 イノベーションセンター（netone valley）を開設

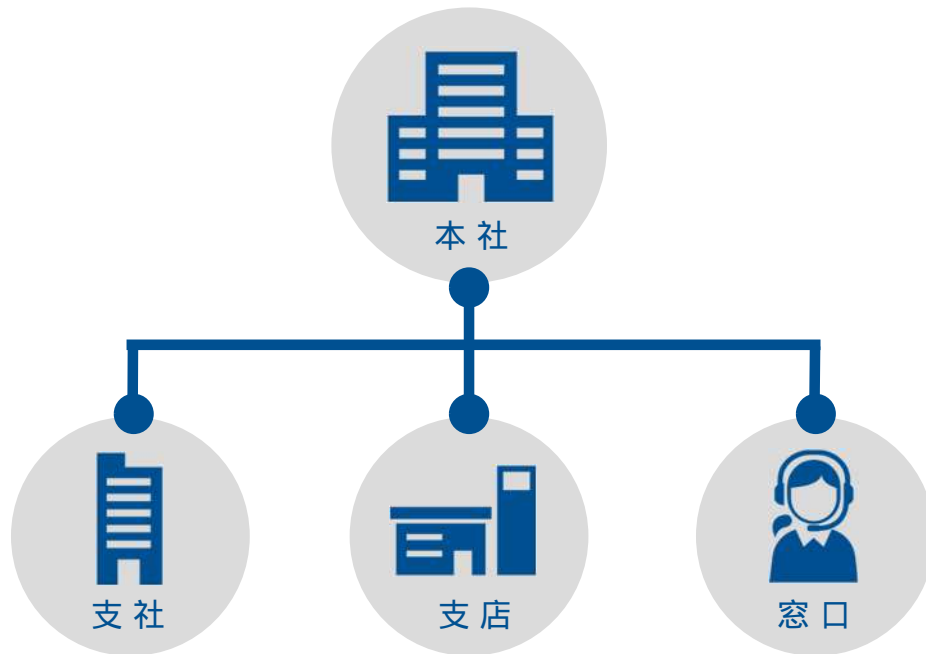
創業以来ネットワークを中核技術として、ICTの利活用を支援



離れた拠点との情報共有を実現

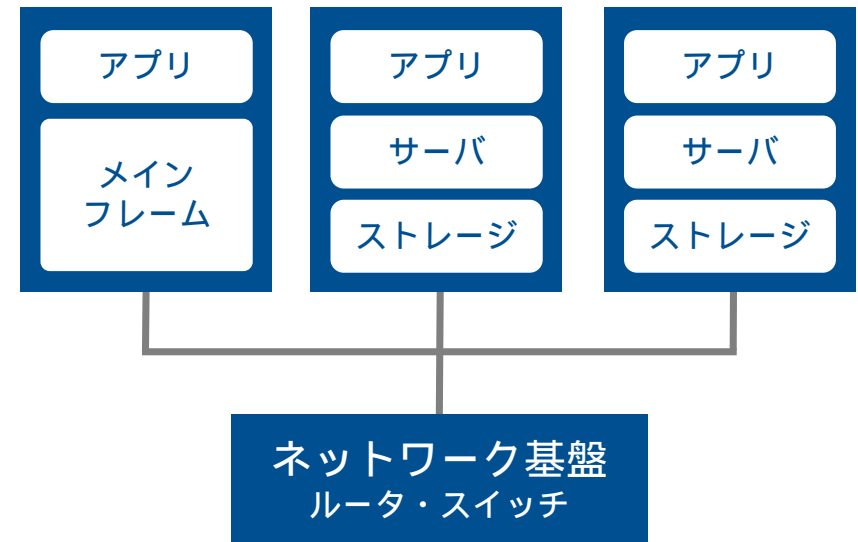
主なお客様 大手民間企業 / 研究所・大学

企業内ネットワーク



事業領域

ネットワーク機器の販売 / 設計・構築 / 保守サービス



インターネットサービスの基盤を支援

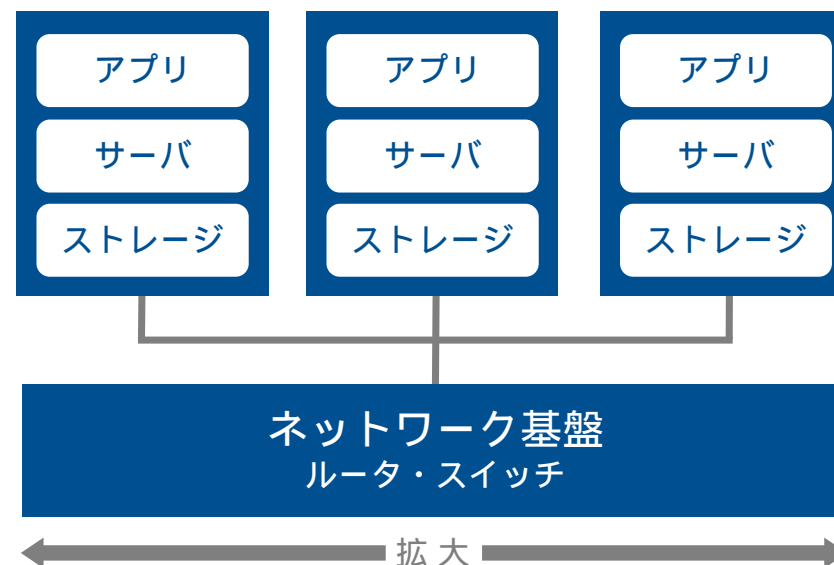
主なお客様 大手民間企業 / 通信事業者 / 官公庁・研究所・大学

インターネット



事業領域

ネットワーク機器の販売、設計・構築・保守サービス



クラウドの安全な利活用を支援

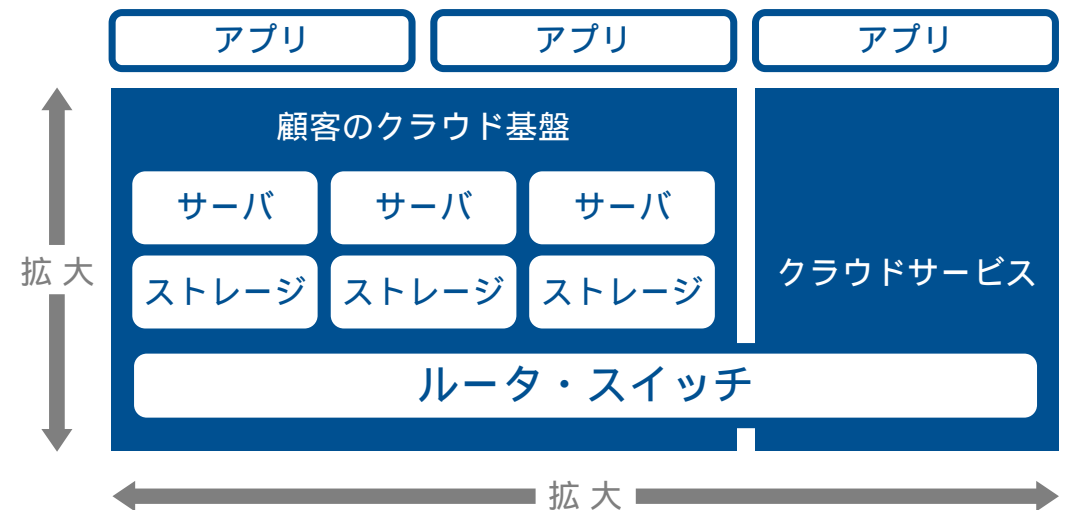
主なお客様 大手民間企業、通信事業者、自治体・官公庁・研究所・大学、パートナー企業

クラウド&セキュリティ



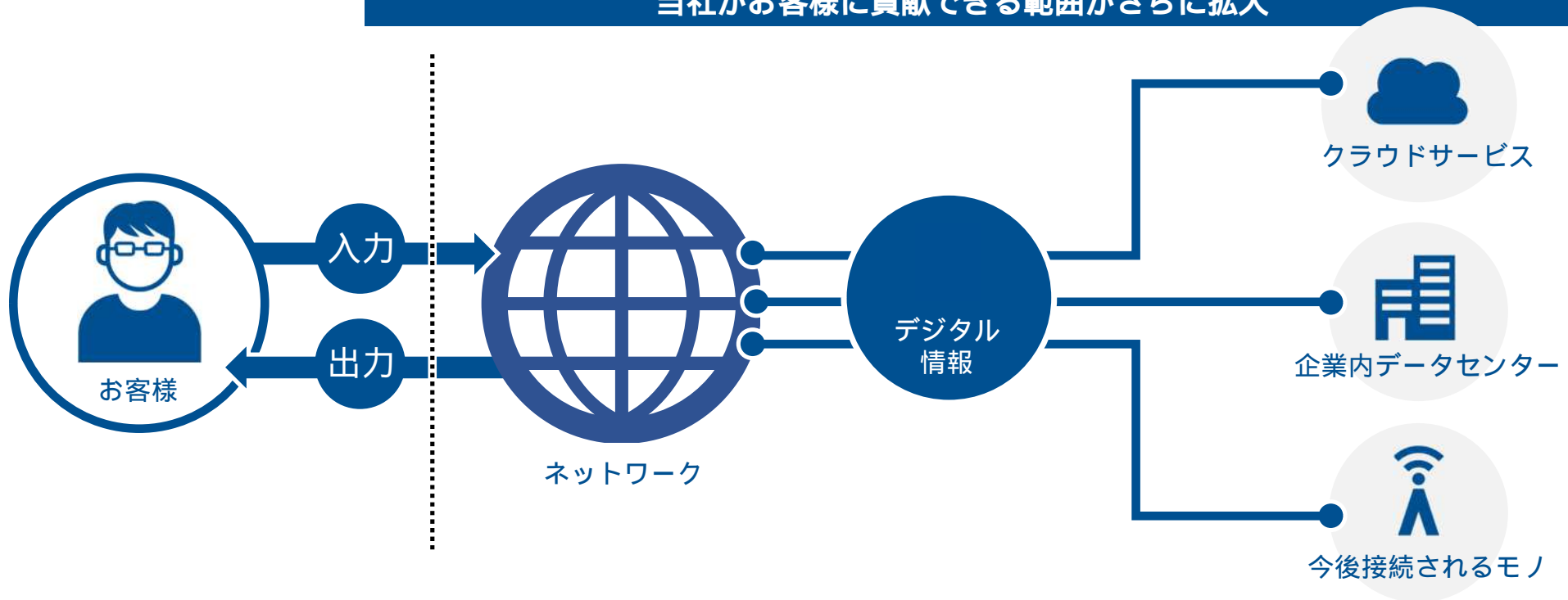
事業領域

ネットワーク・サーバ・ストレージ・仮想化ソフトの販売
設計・構築・保守・運用サービス



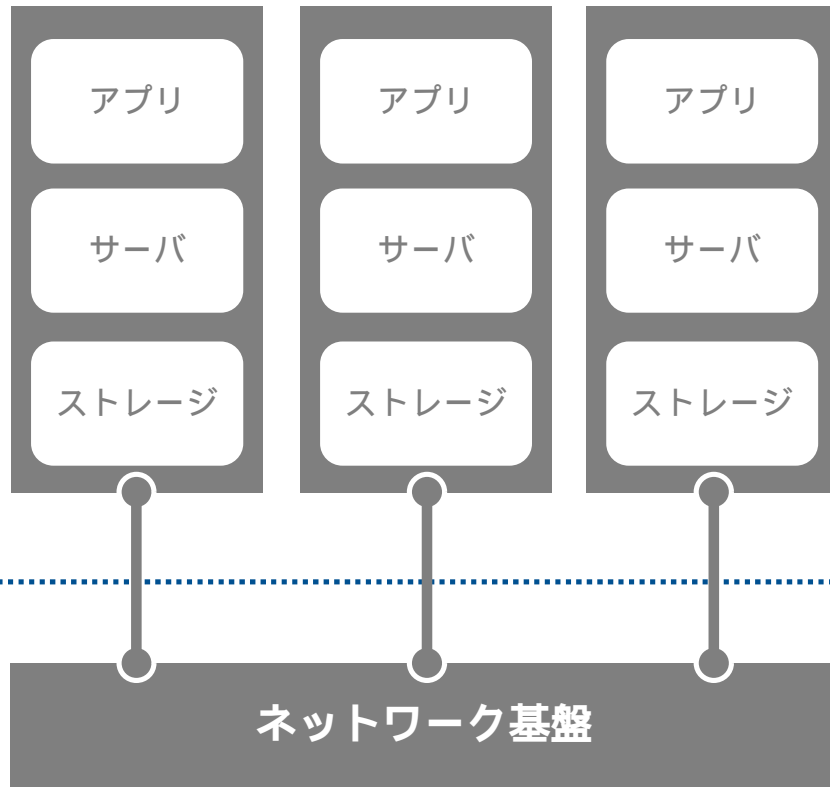
あらゆるモノがネットワークで接続され、
デジタル情報を安全に利活用できる時代へ

当社がお客様に貢献できる範囲がさらに拡大



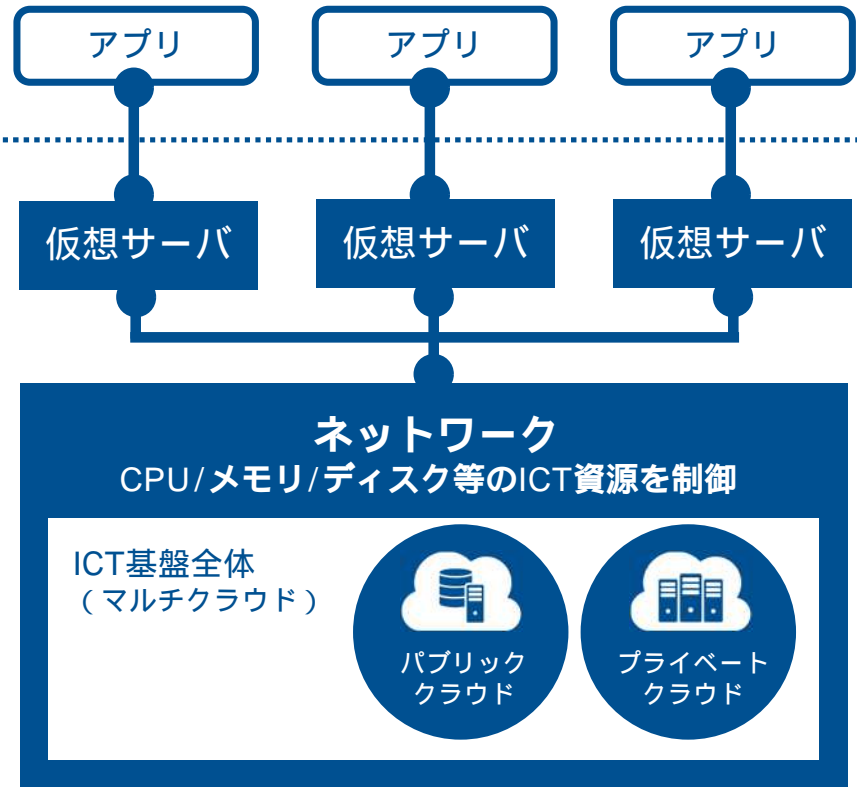
事業領域の拡大（ネットワークの役割の拡大）

従来



境界線が
変化

クラウド化



データのやり取りは全てネットワークを介するため、通信の状態を把握した上で、全体最適化やセキュリティを強化可能

02

ビジネスの現況

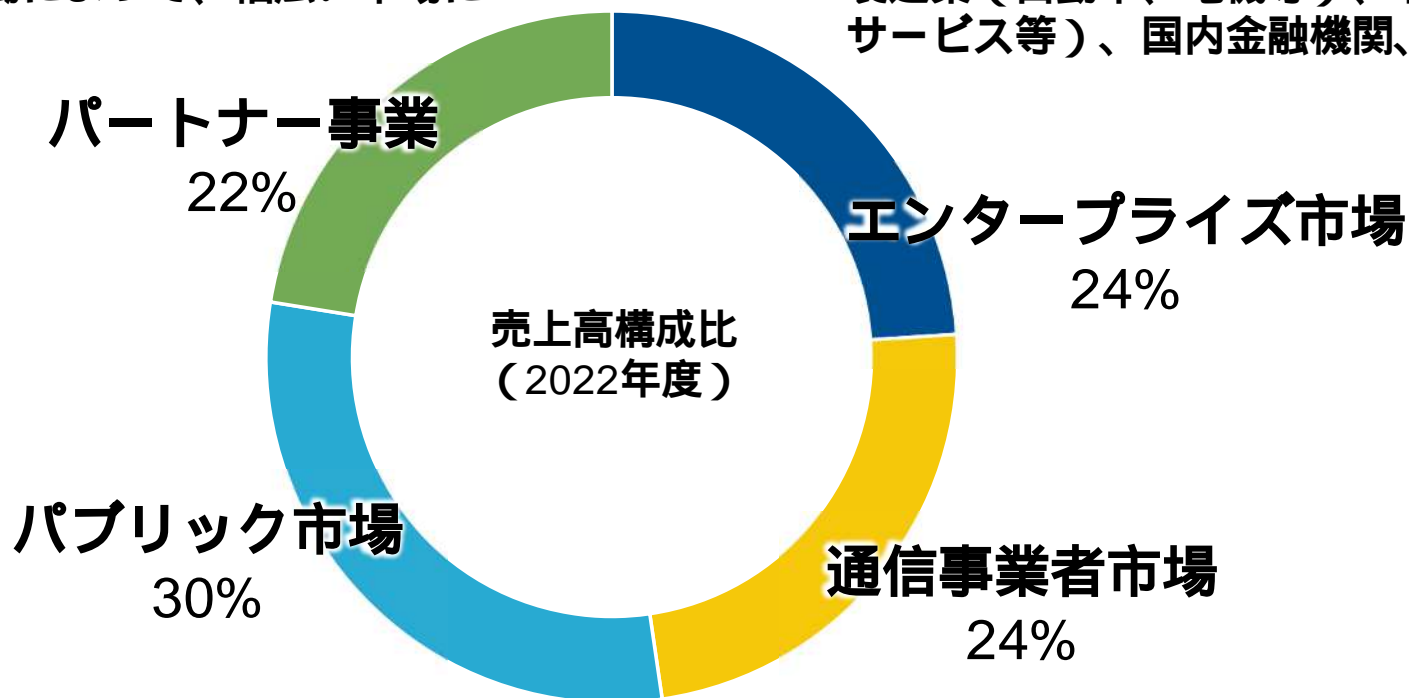
マーケット区分

パートナー事業

パートナー企業との協働によって、幅広い市場に向けたビジネスを展開

エンタープライズ市場

製造業（自動車、電機等）、非製造業（運輸、サービス等）、国内金融機関、外資系企業等

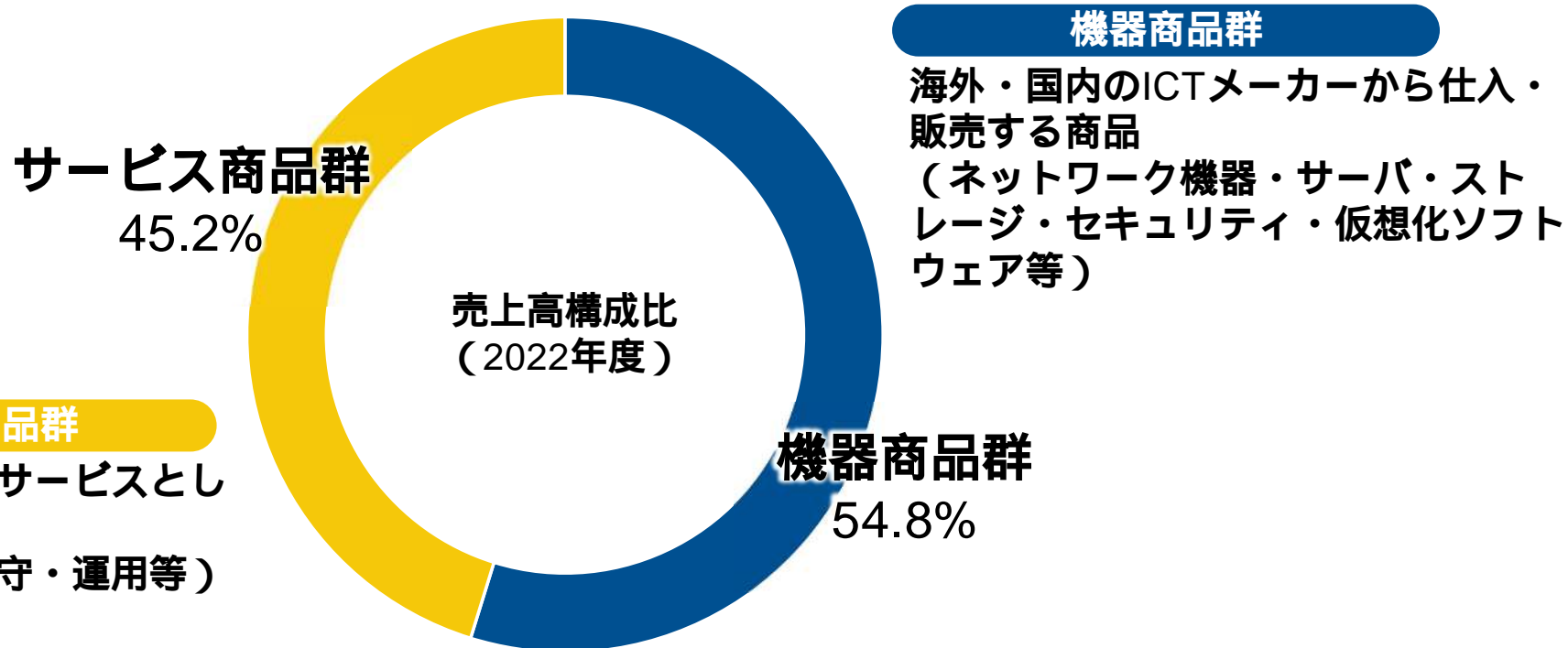


パブリック市場

官公庁・自治体、文教、社会インフラ企業（電力、CATV等）、ヘルスケア（病院）等

通信事業者市場

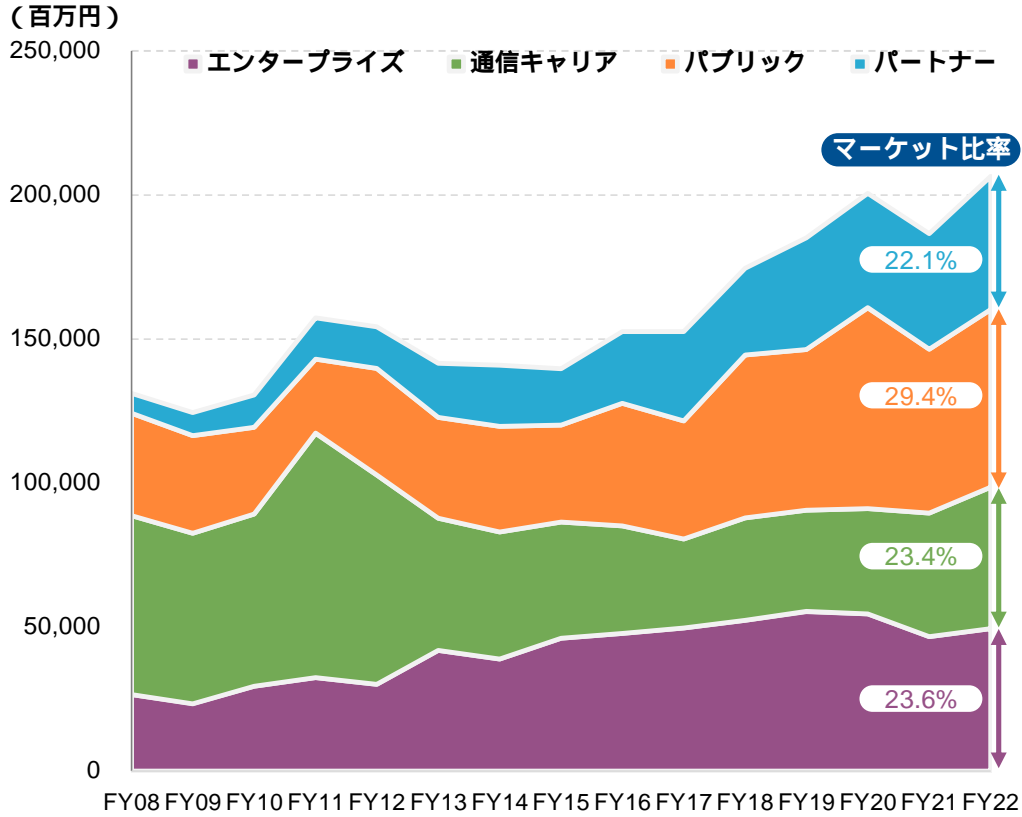
固定・移動体通信事業者



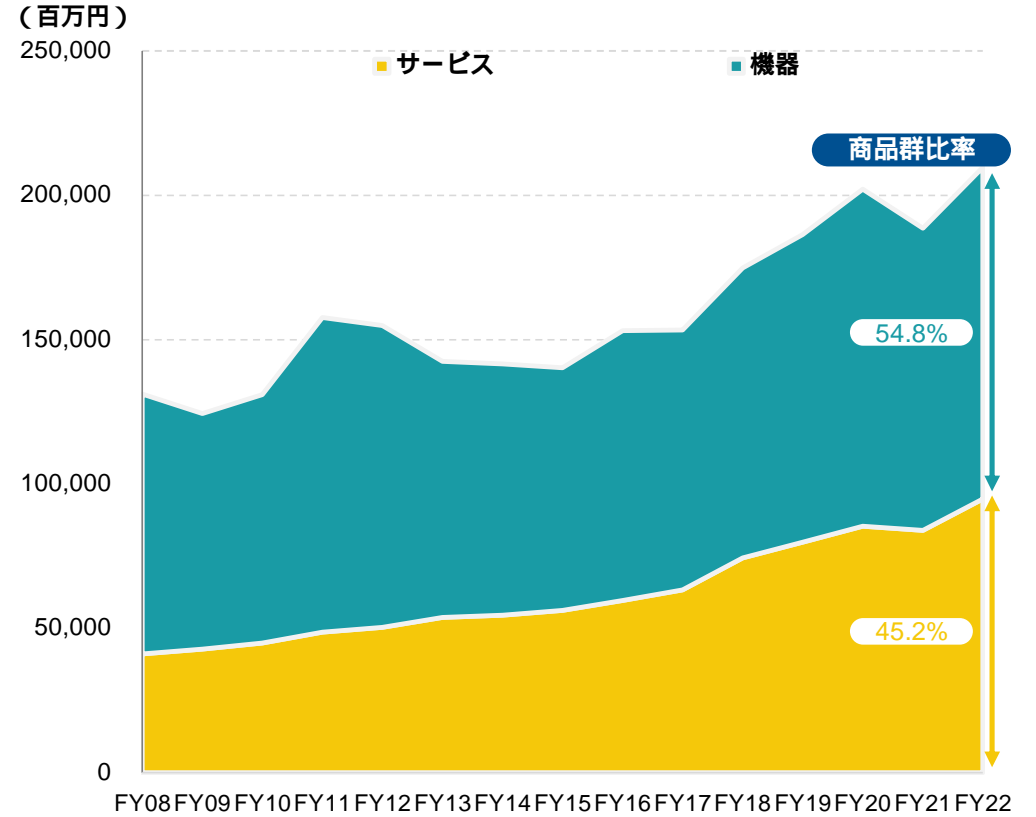
機器商品群とサービス商品群を組み合わせることで、当社独自の付加価値を創出し、お客様に最適なICT基盤を提供しています

マーケット別・商品群別の売上高推移

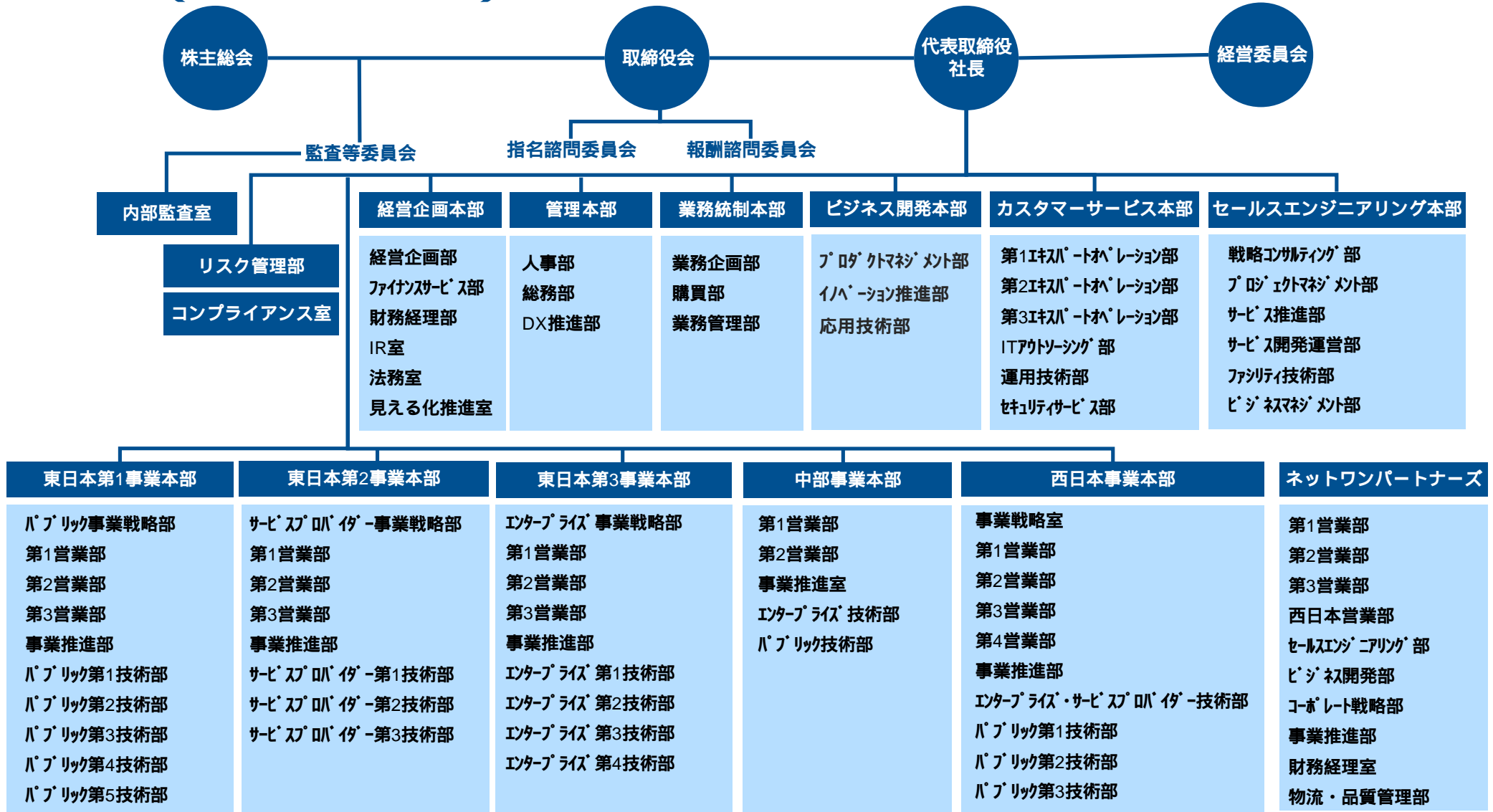
マーケット別



商品群別



組織図 (2024年4月1日)



ネットワークパートナーズ株式会社

ネットワークネクスト株式会社



パートナー事業



リファービッシュメント
(再生品)事業

ネットワークビジネス
オペレーションズ合同会社

Net One Systems
USA, Inc.

Net One Systems
Singapore Pte. Ltd.



事務サービス



市場調査



シンガポールオフィス

お客様の成長を支援するための価値を共創

マルチベンダー・インテグレーション

最先端の製品を組み合わせ、
性能・効果を独自に評価した上でご提案

付加価値

ICT利活用の成功・失敗の知見

お客様に提案するICTをまず社内で実践
- 働き方改革・マルチクラウド・セキュリティ -



net one



戦略的アライアンス / 国内における最大規模の実績



ゴールドパートナー / Master資格を保有
Masterの他、数多くのSpecializationも保有

プレミアパートナー
あらゆるソリューションにおける提供能力を保有

CCIE CCNP CCDP
CCNA CCDA

VCP VCAP VCIX

最上位のパートナー認定資格を保有



03

施設紹介

付加価値を支える施設

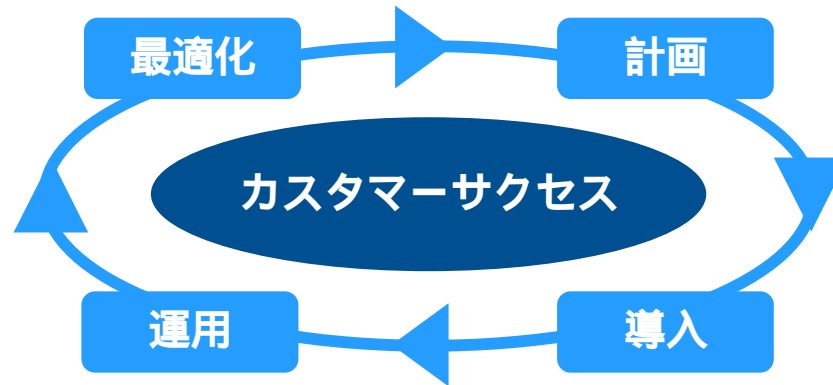
お客様のICTライフサイクル全てを支える施設があります



NetOne-SOC



イノベーションセンター



テクニカルセンター



XOC



ネットワークアカデミー



品質管理センター

イノベーションセンター（netone valley）

新しい価値を創造し豊かな未来を切り拓くチャレンジの場

イノベティブ人財育成の場

データ・活動の見える化と価値提供

ライフから生まれるイノベーション

企業文化の醸成



PROJECT ROOM

パートナーやお客様との新たなビジネス・サービスを創出する場。長期的な貸出可能。



VALLEY

イノベーションセンターの中心となる場。社内外の人や、技術、情報と出会う。コラボレーションやシナジーを加速させる。



INNOVATION SHOW CASE

最新テクノロジーの組合せの紹介や、新しいサービスなど、ネットワンブランドが体験できる場。



CAFÉ LOUNGE

日常からのひと時の休息とリフレッシュ。または、チームから離れて集中して思考する、終業後に同僚やお客様とのハッピーアワーを楽しむなど使い方は様々。



V HALL

多様な利用が可能。ランチタイムには、部署を超えた社員との出会う場でもあり、社内外向けのイベントやセミナー開催など、ネットワークを深めるハブとなる。フットサルなどのスポーツイベントも実施可能

最新技術情報のいち早いキャッチアップとその一元化・共有化を行う 国内最大級のICT技術研究施設

導入後のトラブル防止に向けて、導入前にお客様のネットワーク環境やクラウド環境を再現して検証
また、新製品の市場導入前に、その性能・相互接続性・信頼性を評価・検証

国内最大級

敷地面積：約2,100m²
ラック本数：約300本
機器数：約9,000



環境を再現した導入前評価

導入後のトラブルを防止するため、
導入前にお客様のICT環境を再現して
検証



検証エリア/検証ルーム

電源・ネットワークを整備した検証
エリアを用意。お客様個別の検証
ルームも常設



販売商品・保守部材の品質・物流・在庫を一元管理

商品出荷から、納品前の一連の作業、導入時の構築支援、導入後の保守部材手配まで担当
全国規模の配送を24時間365日体制で実現

出荷商品の検査・不具合解析

入庫前のトラフィック試験、ヒートラン試験等による安定動作確認のほか、在庫検査を適用して品質を担保



迅速な復旧に向けた、最適な保守部材配備

約7,300種類・80,000点を超える保守部材を全国56カ所の物流拠点に配備し、2時間以内でお客様に配送できる体制を構築





高度な技術と豊富なノウハウを教育プログラムに集約 業界全体の技術力向上を支援する人財育成機関

教育コース

- オリジナルコース
ネットワークからサーバ、ストレージ、仮想化など、実践的かつ幅広いコース
- ベンダー認定コース
ベンダーから正規に認定された専任インストラクターによるコース。各種認定資格取得を目指す方にお勧め



カスタマイズも可能

お客様へのヒアリングを経て、内容・期間・場所等をカスタマイズしたプログラムを提供

初心者向けコースから、設計・構築・運用に関わる実践的な内容を盛り込んだコースまで、幅広く対応



セキュリティ分野の研修を拡大

初心者向けの座学から、CSIRT/SOC担当者に向けた、実機演習/ケーススタディによる応用編まで幅広く用意

経産省の第四次産業革命スキル習得講座（Reスキル講座）に認定された「CSIRT能力向上研修」も提供



エキスパートオペレーションセンター (XOC)

24時間365日、ICT基盤の高可用性を支援

ICT基盤の仮想化やクラウド導入が進み、運用組織には幅広いスキルが必要に
リモート監視による可視化や自社システムの運用で培ったノウハウで、お客様に最適な運用サービスを提供



オペレーションゾーン

サービスデスクによる一元窓口、障害の早期発見、遠隔調査、オンサイト作業管理による、迅速なインシデント対応



エスカレーションゾーン

高度な技術を持ち、社内ナレッジやメーカー連携により、障害要因の解析や問題解決を担当

セキュリティオペレーションセンター (NetOne-SOC)

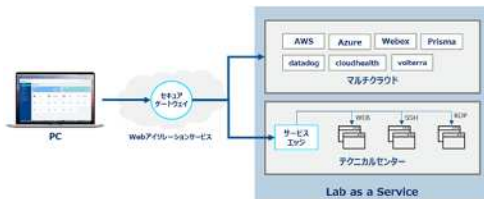
24時間365日のリアルタイム監視で、サイバー攻撃へ迅速に対処

オンプレミスのゲートウェイ/LAN/エンドポイントからクラウドまで、包括的に脅威を分析
インシデントの際には、該当通信の遮断や端末を隔離することで、被害の拡大を防ぐ



お客様との共同検証専用の環境「Lab as a Service」で、 お客様のデジタルトランスフォーメーション（DX）加速に貢献

リモートアクセス



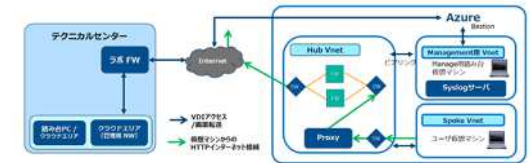
リモートアクセスによりお手持ちのPCからアクセス可能 (限定メニュー)

シナリオベースの検証メニュー



- 多数のメニューを提供中
- クラウド & オンプレ環境
- 先端テクノロジー

事前準備不要で利用可能



- 事前に構築済みの環境を提供
- 条件内の内容であればカスタマイズが可能 (機材持ち込み・構成変更等)

専門家とのディスカッション



利用後に発生する疑問や興味に対して、メニュー開発者とディスカッションが可能

メニュー毎の操作ガイドを活用



製品知識がなくてもシナリオガイドによりシステムを把握して検証可能

つなく 〓 むすぶ 〓 かわる



net one